



～先日の透析前後採血からわかること～

ME科 藤田 圭祐

当院では、透析前後の採血結果から透析効率を測定し、患者様1人1人に合った透析条件で透析できているかを確かめています。

そこで登場するのが、KT/Vです!!

★Kt/Vとは？



Kt/Vは、ケイティーパーヴイまたは、ケイティオーバーヴイと読みます。

Kt/Vは、透析量（透析時間、血流量など）が十分に足りているかを判断する目安の1つとして使われます。

Kは（尿素の除去効率）、T（透析時間）、V（体液量）を表します。式の意味としては、「 $K \times T$ 」により透析中に毒素が何ml除去できたかが、求められます。さらに $K \times T$ をV（体液量）で割ることにより、透析により体液全体が何回洗浄されたかが求められます。

このKT/Vをもとに患者様1人1人に合った透析の精査に努めています。

最近、新しい透析の方法が開発され、早速当院でも取り入れました。

その名も、「I-HDF」



このI-HDFは従来の透析より透析効率が良く、透析中の血圧低下を抑制する効果や、透析終了前に手足がつる患者様にも軽減させる効果があるとされています。

12月より透析効率を上げたい方や、上記の症状がみられる患者様から、このI-HDFという治療に切り替えています。





松原徳洲会病院
腎センター 大北 恭平

拝啓

2016年も残すところあとわずかとなりました。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今年も色んなことがありました。特に今年には4月に起きた熊本地震、また11月には福島県沖でも地震が発生し、松原徳洲会病院からもスタッフが派遣され、記憶に残っております。このようなこともあり、当腎センタースタッフは災害時には、皆様の安全を確保すべく毎週訓練を行っております。

現在透析室は、透析機器の管理調整、水質の管理などを行い、皆様に少しでも質の高い透析を行えるように、日々精進しております。

これからも私たちは、皆様が元気で安全な透析療法を受けられるよう、細心の注意をはらい、管理を行って参りますので、来年もよろしくお願い申し上げます。

敬具

良いお年を 

